

# Repair Top Process

## 高速部分めっき法

### 【リペアトッププロセスとは】

高速部分めっき法でめっき溶液を補修個所に供給し不溶性電極を接触させます。電源装置で電極に電気を流し、水溶液中の金属イオンから金属を析出させます。原理は一般的な電気めっき同様ですが、タンクを使用しない為現場施工が可能です

### 【米海軍基地船舶用モーターのハウジング補修】

米海軍の船がオーバーホールする為ドッグに入った際モーターのハウジング内面が摩耗スリーブを交換後はめ合いをよくする為スリーブ内面に銀めっきをする事がスペックで義務づけられており、短期間で銀めっき加工をしなければならないケースが多い。船がドッグに入っている期間に修理を終了しなくてはならない。出航を遅らせる事は出来ない為、現場施工が可能なリペアトッププロセスが適しています。  
スリーブの材質 クロムモリブデン鋼 銀めっき厚さ50ミクロン



銀めっき作業



めっき終了



電源装置



電極、めっき溶液

株式会社小野精工